

各まちづくり協議会において、通常総会が行われ、平成23年度の事業・決算報告、平成24年度の事業・予算計画、役員・理事選任などが承認されました。そこで、平成24年度における活動予定の一部と、理事長・会長の「今年度はここがポイント!」をご紹介します。

平成24年度 まちづくり協議会の 活|動|紹|介|

◆◆◆南部まちづくり協議会◆◆◆

◆防災備品整備

宝くじ助成事業を活用し、発電機や浄水器などの防災備品を整備します。整備した備品は、災害時など、実際に必要となる際に備えて、あらかじめ、地域のイベントなどで使用し、使い方や性能などを確認します。

◆地域資源活用事業

瓦やだるま窯、高浜川などの地域の資源を活用した、ものづくりやイベントなどを通し、地域への愛着、伝統文化の継承につなげていきます。

今年度は、防災・防犯や新たに取り上げる生涯現役活動、地域資産の活用に重点を置き、会員の皆さんに支えていただきながら、本年も“できることをできるだけ”やりたいと考えています。

南部まち協の強みは、普通の住民の集まりであること、良く言えば粘り強い、悪く言えば諦めが悪いことであると思っています。その強みを活かし、「焦らず、休まず、諦めず」をモットーに、楽しく、しつこく皆さんとともに歩いていきます。どうぞよろしくお願いいたします。



山口清隆 理事長

◆◆◆吉浜まちづくり協議会◆◆◆

◆男の料理教室

料理を通して脳の活性化に…、たまには奥さんに感謝を込めて手料理を…などの想いから、男性シニア層を対象とした料理教室がスタートしました。

◆子ども講座

「地域で子どもを育てる」をテーマに、年間を通じて、地域の方の特技などを活かした子ども講座を開催します。まずは、夏休みに合わせて、ストーンペインティングや切手アート、サマー寺子屋などを実施しますので、ぜひご参加ください!

吉浜まち協では6年目を迎え、今年度は、①地域で子どもを育成する、②高齢者の健康と生きがいを創出する、③伝統文化の継承と発展をサポートする、この3つの柱を中心に活動します。

“子どもには未来への夢を…”“若者には希望を…”“お年寄りには生きがいを…”“家庭には笑顔を…”“地域には絆を…”こうした想いをモットーに、全グループの基本理念として活動を推進し、こんな暮らしやすいまちにしていきたいと“吉浜大好き人間”一同、張り切っています。



都築史良 理事長

◆◆◆翼まちづくり協議会◆◆◆

◆健康体操

今年度から健康体操がスタート!音楽に合わせてストレッチ体操や筋力アップ体操など、みんなで楽しく体を動かして、体と心の健康につなげます。

◆防犯・交通安全標語の募集

小学生を対象に、防犯や交通安全に関する標語の募集を行い、安全意識の向上につなげます。優秀標語については、参加賞などにプリントして配布するなど、意識の共有を図ります。

平成24年度の事業計画・役員も総会において承認され、新しいスタートラインにつきました。翼まち協は、会員の方々や地域の皆さまのご協力をいただきながら、5年目を迎えることができ、大きな目標である「安心・安全に暮らせるまち翼」を推進してきました。

今年度は、重点的に取り組んできた防犯・防災の2つの柱に加え、新しく3つ目の柱として健康体操を実施します。心も体もリフレッシュしていただきながら、和みと親しみ、笑顔あふれる翼まち協でありたいと思います。



中原弘道 会長